

2008年3月28日

報道関係者各位

能登印刷実施のウェブアンケート調査

「印刷と環境に関するアンケート」

調査結果のご案内

能登印刷株式会社
石川県白山市番匠町293番地
TEL 076-274-0084

再生紙における古紙混入率や大豆インキにおける偽装事件など、
印刷業界における環境対策について最近取りざたされています。
当社も、その業界における当事者として、一般の方々が、印刷業界に対し、
どのようなご意見をお持ちなのか、また、当業界における環境対策をどのように
感じられているのかを把握し、今後の当社における環境保全活動の参考となるよう、
ウェブを通じたアンケートを急遽、実施いたしました。

その結果、全国から約2,000人の方からのご応募があり、
印刷業界における環境対策について様々な意見を頂戴することができました。

この度、その集計がまとまりましたので、報道関係者の方々にお知らせいたします。

調査概要

■調査実施会社：能登印刷株式会社

住所：石川県金沢市武蔵町7番10号 代表者：代表取締役 能登隆市

資本金：7,800万円 従業員数：170名 <http://www.notoinsatu.co.jp/>

■調査概要

調査方法：ウェブアンケート（NC北陸ドットコムのアナウンスシステムを活用 *能登印刷が事務局）

調査時期：2008年2月

有効回答数：1,911回答

主な調査結果

■印刷物の環境対策マーク（Rマーク、SOY INKなど）の認知度調査

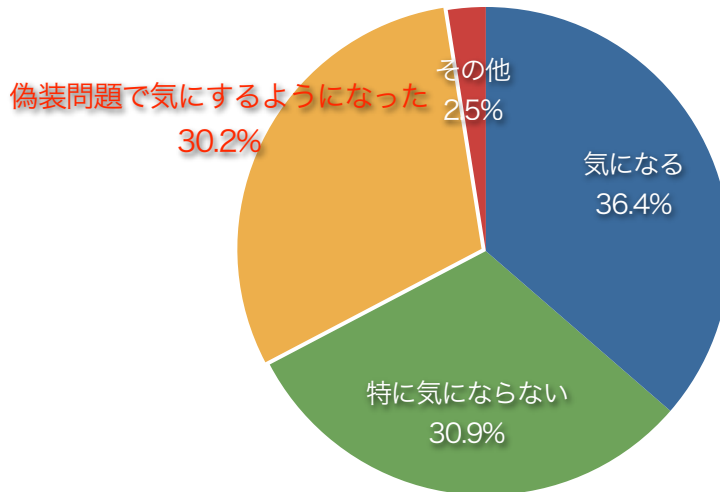
<各マークの認知度>



再生紙使用マークの認知度が最も高く約90%。最も低かったのはバタフライロゴ（水なし印刷）で約10%

- ・ Rマーク（再生紙使用）：89.8%
- ・ SOY INK（大豆インキ）マーク：45.1%
- ・ FSC認証マーク：33.4%
- ・ バタフライ（水なし印刷）ロゴ：10.9%

■再生紙等の偽装問題等で、環境対策マークに関心を持つようになった人が約30%



上記のデータは調査結果の一部になります。

<他の設問項目>

- Q 「印刷物が環境に与える悪影響としてあなたが感じているものは？」
- Q 「印刷業界の環境負荷に対して、率直な意見を」（約1,000件のコメント）

*詳細データが必要な場合は、下記メールアドレスにご連絡ください。PDFデータ等を送付します。
なお、本調査結果を引用、転載の際には、資料出所として、能登印刷(株)の明記をお願いします。

お問い合わせ先

■能登印刷株式会社 担当：開発営業課 橋本 聡 moto@notoinsatu.co.jp
住所：石川県白山市番匠町293番地
TEL：076-274-0084 FAX：076-274-8770